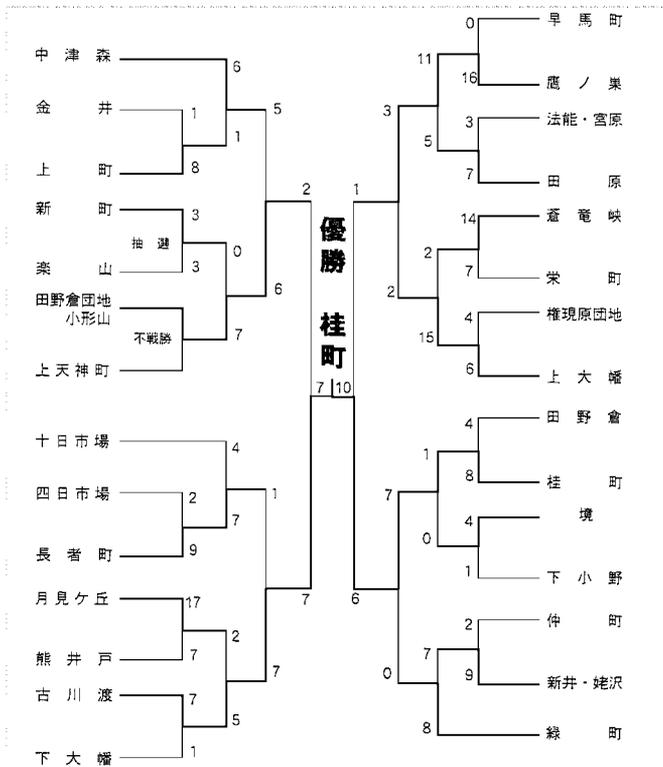


第66回町別野球大会結果



町別野球大会 桂町六連覇達成

今年で六十六回を迎えた伝統のある町別野球大会は、市内各地の精鋭二十九チームの参加により、八月二日・九日・十六日・二十三日の四日間にわたって開催されました。

決勝戦は大会六連覇をねらう桂町チームと一回戦から強豪を次々に破り、波に乗っている古川渡チームとの対戦になりました。試合序盤から両チームが点を取り合い、決勝戦にふさわしい好ゲームとなりましたが、最後は自力に勝る桂町チームが粘る古川渡チームを十対七で退け、大会六連覇を達成しました。

また、今大会は初出場のチームや久しぶりに出場したチームが健闘をみせ、フレッシュな大会となりました。

- 成績・各賞は次のとおりです。
- 最優秀選手賞 落合 淳(桂町)
 - 最優秀投手賞 池合修身(桂町)
 - 打撃賞 清水正彦(古川渡)
 - 敢闘賞 小俣良一(古川渡)



優勝した桂町チームの選手たち

桂高校ラグビー部から 高校日本代表 選手誕生

ラグビーの高校日本代表に、県立桂高校の白井角臣君(二年)が選ばれました。同校としては、創部十六年目にして初の高校ジャパンの誕生です。

白井君は、身長一八三センチメートル、体重一〇〇キログラムの大きな体を活かし、スクラムの最前列でチームを支えています。同校の梶原監督(元日本代表)は、「下半身が非常に強く、心身ともタフなプレーヤー。走力があることも魅力」と絶賛しています。

七月二十五日から八月九日まで行われた代表チームのニュージールランド遠征に参加し、レベルの高い地元高校生を相手に、全試合出場しました。

秋から全国高校ラグビーフットボール山梨県大会が開催されますが、「将来の目標は日本代表」と話す白井君に、チームの中心核として、打倒日川高校、そして花園出場が期待されます。



日々練習に励む白井角臣君(写真:左)

都留市空手スポーツ少年団



- 第41回全国空手道選手権大会(小学生)が七月二十五・二十六日の両日、東京駒沢オリンピック記念公園体育館で開催されました。山梨県代表として、都留市から福源院クラブと道心館道場の選手が出場し、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮し、見事な成績を収めました。
- (団体戦)
- 優勝 小学校低学年形の部
 - 第4位 中学校形の部
 - 第4位 小学校高学年形の部
- (個人戦)
- 優勝 小学校4年女子形の部 吉原百香
 - 小学校6年男子組手の部 志村龍己
 - 中学校3年男子形の部 志村太賀
 - 中学校2年男子形の部 城田國士
 - 小学校4年女子組手の部 古屋智美
 - 小学校3年男子組手の部 志村太賀
 - 小学校3年男子形の部 古屋元成

東桂バレーボールスポーツ少年団



八月十日から十三日まで東京体育館で開催された第18回「ライオンカップ全日本バレーボール小学生大会」に、山梨県中央大会で優勝した東桂バレーボールスポーツ少年団(男子)が出場しました。

グループ戦第一戦において、岐阜県代表の大和チームと対戦し、二セットとも大接戦の試合を展開しましたが、もう一歩及びませんでした。グループ戦第二戦においても、広島県代表の中筋チームと対戦し健闘しましたが、惜しくも敗れ、決勝トーナメント進出は果たせませんでした。二試合とも敗れたものの、はつらつとしたプレーは印象的でした。